

2018年度上半期（第2四半期） （2018年4月～9月）

決算説明資料

2018年10月26日
信越化学工業株式会社

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

目次

● 上半期連結業績の概要	P 1
● 上半期連結決算の主要項目	P 2
● セグメント別 売上高と営業利益	P 3
設備投資額と減価償却額	P 4
● 各セグメントの概況	
塩ビ・化成品事業	P 5
シリコン事業	P 7
機能性化学品事業	P 9
半導体シリコン事業	P 11
電子・機能材料事業	P 13
加工・商事・技術サービス事業	P 15
● セグメント別 売上高の推移	P 17
営業利益の推移	P 18
● 連結財務諸表 比較損益計算書	P 19
比較貸借対照表	P 20
比較キャッシュ・フロー計算書	P 21
● 配当金の推移	P 22
● 2019年3月期〔年間〕連結業績予想	P 23
● 参考データ 1) 平均為替レートの推移	P 24
2) 市場別売上高	P 25
3) トピックス	P 26
4) 最近の主な設備投資	P 27

上半期連結業績の概要

(億円)

	2017年度 上半期	2018年度 上半期	増減
売上高	6,949	7,917	(13.9%) 968
営業利益	1,563	2,092	(33.9%) 529
経常利益	1,602	2,171	(35.5%) 569
親会社株主に帰属する純利益	1,107	1,588	(43.4%) 481
ROIC (年換算)	17.3%	22.5%	5.2ポイント
ROE (年換算)	10.2%	13.2%	3.0ポイント
ROA (年換算)	11.9%	14.7%	2.8ポイント
1株当たり			
純利益	260円	372円	112円
中間配当金	65円	100円	35円

(注)・ROIC (投下資本利益率) = $\frac{\text{税引後営業利益}}{\text{純資産} + \text{有利子負債} - \text{手持資金}}$

・ROIC、ROE (自己資本純利益率)、ROA (総資産経常利益率) の年換算率は、それぞれ上半期の税引後営業利益、親会社株主に帰属する純利益、経常利益を2倍して算出しております。

(億円)

	2017年 9月末	2018年 9月末	増減	2018年3月末
純資産	22,621	25,170	2,549	24,130 [+1,040億円]
総資産	27,281	29,973	2,692	29,031 [+942億円]
1株当たり純資産	5,167円	5,748円	581円	5,512円 [+236円]

[]内は前期末比

上半期連結決算の主要項目

(億円)

	2017年度 上半期	2018年度 上半期
設備投資額	745	977
減価償却額	507	618
研究費	237	267
有利子負債残高	159	147
期末従業員数	19,549人	21,096人
為替レート：1-6月平均	112.4円	108.7円
(US\$) 4-9月平均	111.1円	110.3円

(注) 1-6月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用しました。

為替レートの推移については、P24 参考データ「平均為替レートの推移」に記載しております。

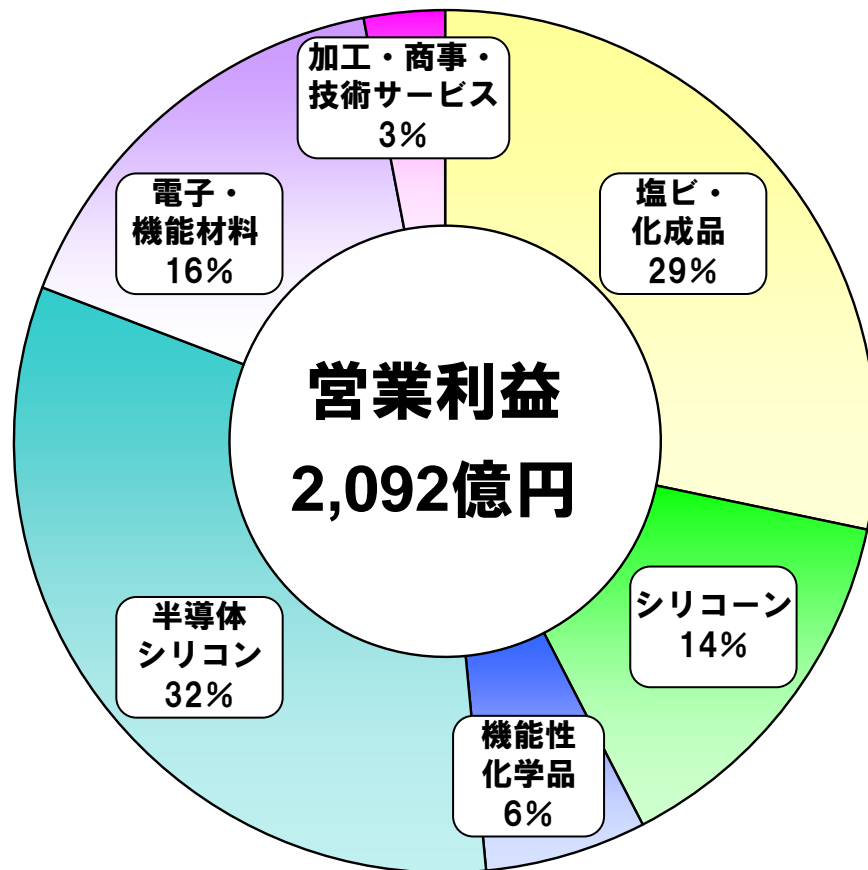
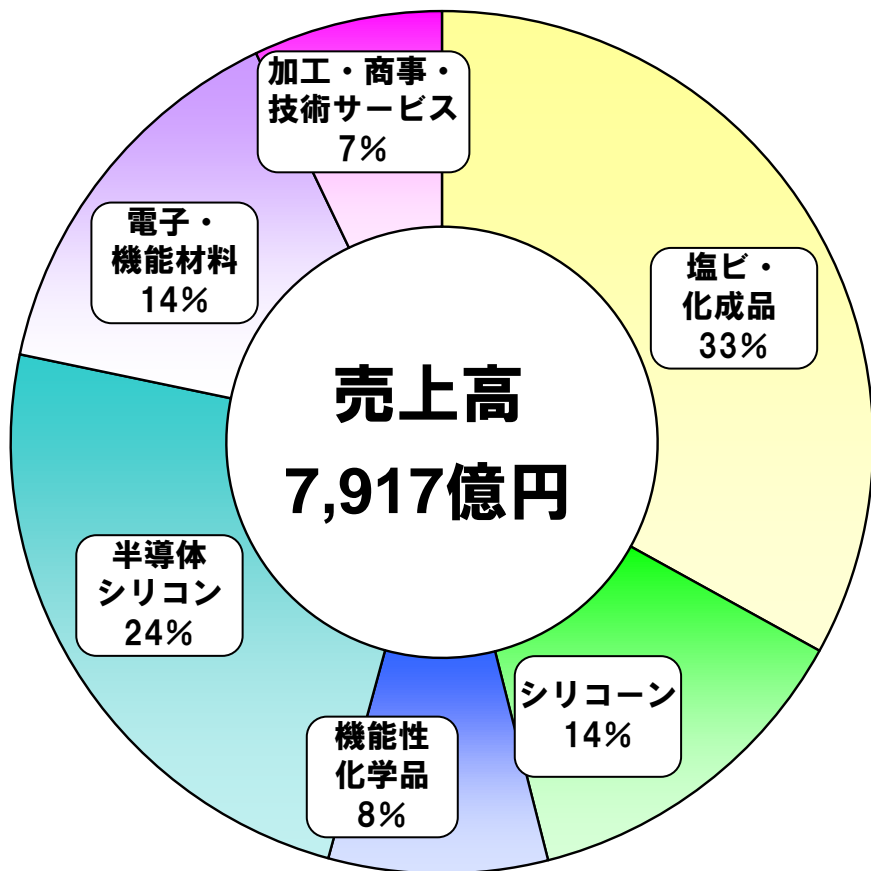
セグメント別売上高と営業利益

(億円)

	売上高			営業利益		
	2017年度 上半期	2018年度 上半期	増減	2017年度 上半期	2018年度 上半期	増減
塩ビ・化成品	2,393	2,619	(9.4%) 226	404	596	(47.5%) 192
シリコン	1,008	1,138	(12.9%) 130	248	290	(16.7%) 42
機能性化学品	569	597	(4.9%) 28	130	134	(3.1%) 4
半導体シリコン	1,468	1,874	(27.6%) 406	417	666	(59.6%) 249
電子・機能材料	1,016	1,149	(13.1%) 133	304	341	(11.9%) 37
加工・商事・ 技術サービス	492	537	(9.1%) 45	58	64	(10.9%) 6
合計	6,949	7,917	(13.9%) 968	1,563	2,092	(33.9%) 529

セグメント別売上高と営業利益（構成比）

2018年度 上半期



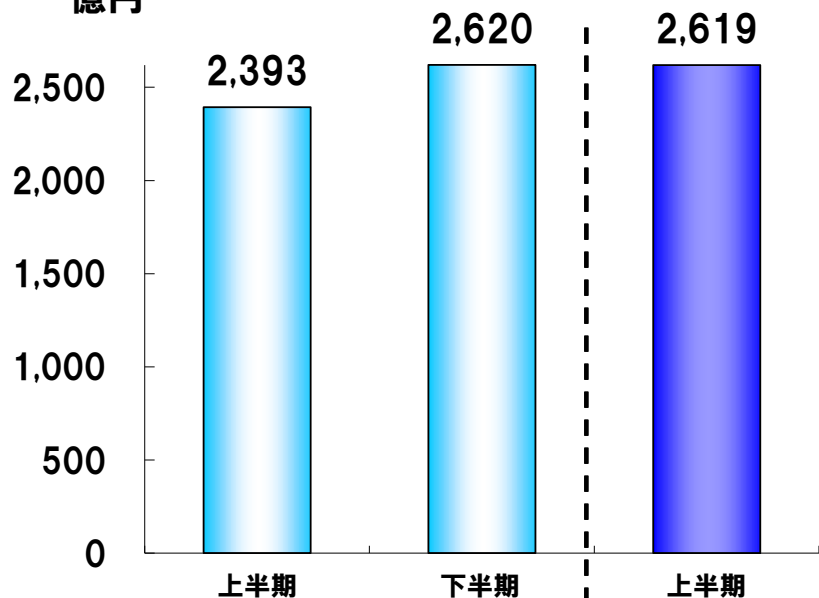
セグメント別設備投資額と減価償却額

(億円)

	2017年度 上半期	2018年度 上半期
設備投資額	745	977
塩ビ・化成品	321	290
シリコン	144	114
機能性化学品	31	74
半導体シリコン	139	326
電子・機能材料	85	120
加工・商事・技術サービス	25	51
減価償却額	507	618
塩ビ・化成品	160	159
シリコン	56	63
機能性化学品	47	51
半導体シリコン	130	231
電子・機能材料	94	92
加工・商事・技術サービス	18	21

売上高

億円

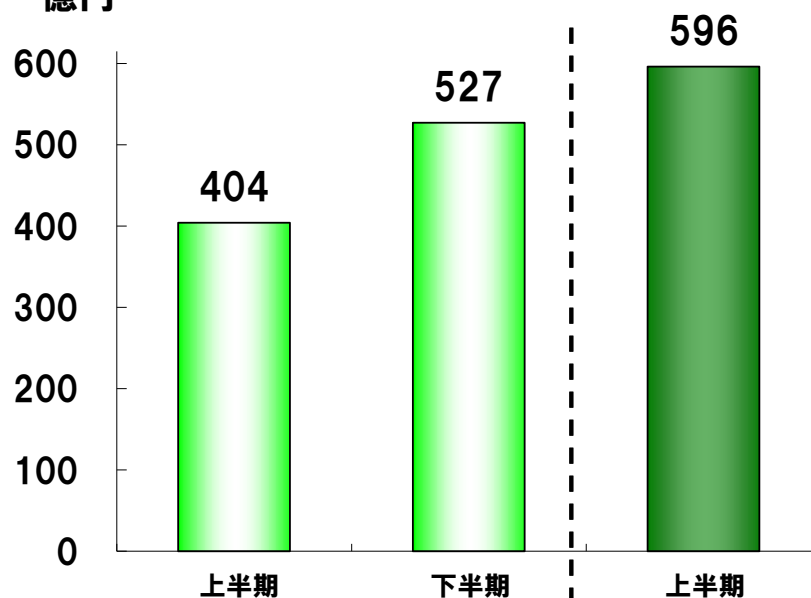


2017年度

2018年度

営業利益

億円



2017年度

2018年度

- 塩ビ・化成品は、米国のシンテック社において、塩化ビニル、か性ソーダともに高水準の出荷を継続するとともに、両品目の需給関係の改善が進んだ結果、業績を大きく伸長させました。
- また、欧州拠点も市況が底堅く推移し、販売量を伸ばし好調でした。
- 国内拠点は期前半の大規模定期修理の影響で、海外向けの出荷が減少しました。

シンテック社の新・増設と生産能力

(単位:千トン/年)

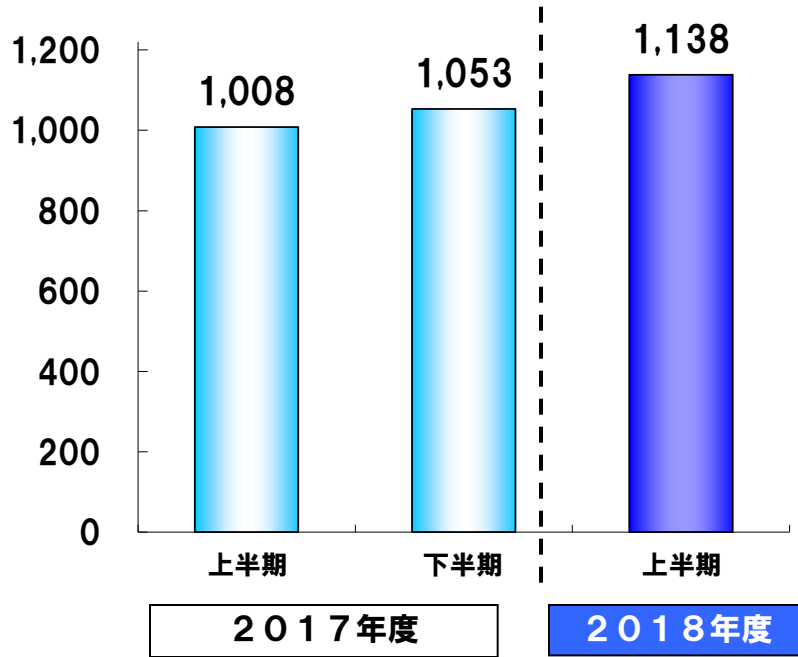
	生産能力増 (第一期)	増設後の 生産能力
か性ソーダ	270	1,570
VCM	400	2,400
PVC	290	3,240



➤ 2020年末完工に向け工事が進行中です。

売上高

億円



営業利益

億円



シリコンは、汎用製品、機能製品ともに価格の修正を行うとともに、全世界での旺盛な需要に対応して、最大限生産し完売した結果、業績を伸長させました。

シリコーン事業における能力増強拠点と、主な増産品目

国内外の主要な拠点で増産投資をすでに開始し、計画通りに進捗しています。

投資対象	投資金額(概算)	対象拠点
シリコーンモノマー 中間体	500億円	日本、タイ
最終製品群	500億円	日本、タイ、米国、オランダ、 中国、台湾、韓国
付帯設備	100億円	日本ほか
合計	1,100億円	



米国
●化粧品原料、LIMS^{※1}、
放熱材料

中国(二拠点)

●消泡剤などシリコーンオイル製品、
シリコーンゴム



タイ(二拠点)

●モノマー、LIMS^{※1}



オランダ^{※2}
●RTVゴム

日本
●モノマー、機能性シラン、
樹脂改質用シリコーン

韓国

●離型剤などシリコーンオイル製品

台湾^{※1}
●LIMS

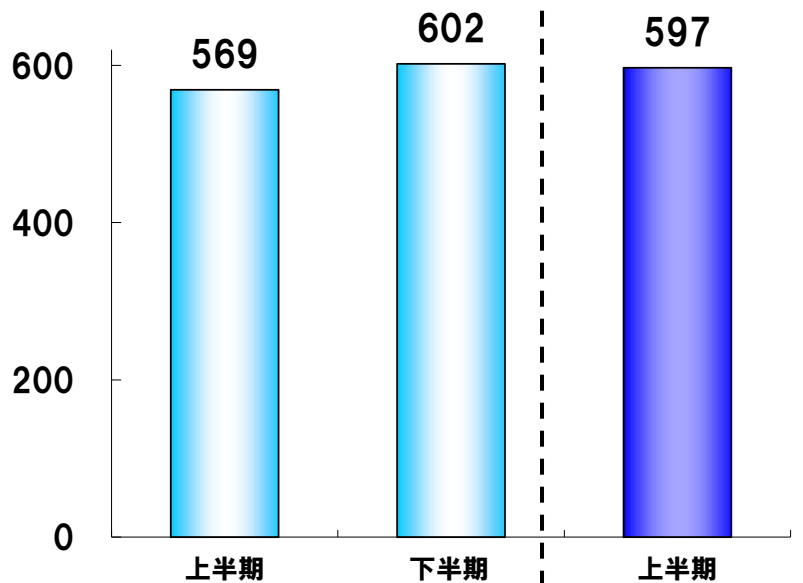
- 製造拠点
- 販売拠点
- 製造・販売

※1…Liquid Injection Molding System
= 液状シリコーンゴム射出成形システム
※2…Room Temperature Vulcanizingゴム = 室温硬化型ゴム

機能性化学品事業

売上高

億円

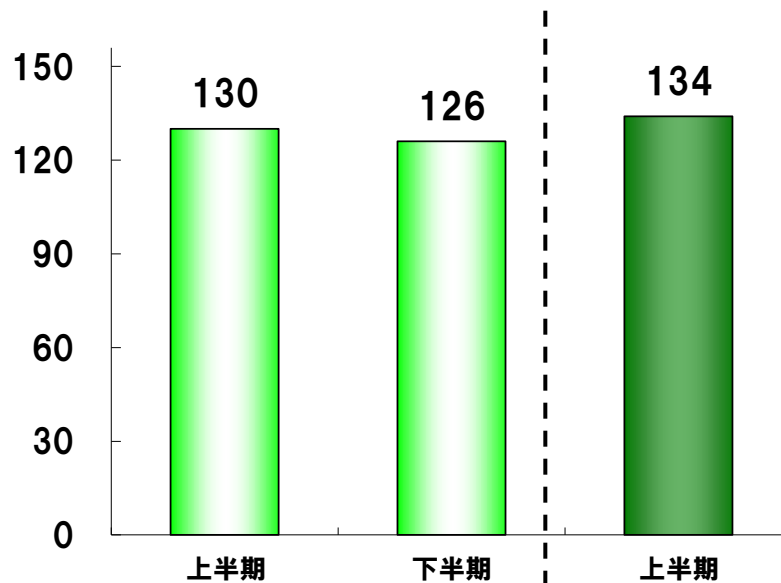


2017年度

2018年度

営業利益

億円



2017年度

2018年度

- セルロース誘導体は、医薬用製品が好調な出荷を続けるとともに、建材用製品及び塗料用製品も底堅く推移しました。
- フェロモン製品やポバール製品ほかも総じて堅調な出荷となりました。

セルロース事業の能力増強

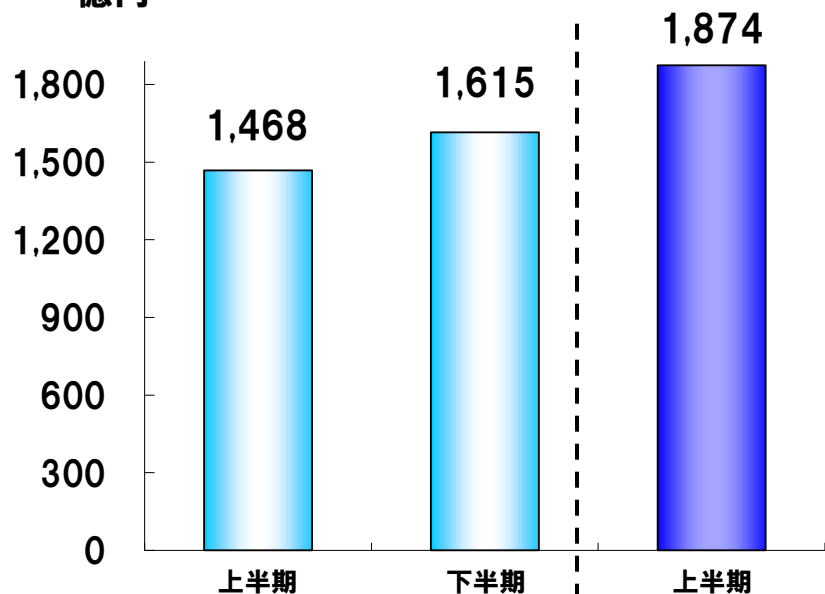
- **【日本】**
主にメチルセルロース（M C）を生産しています。
約 1 7 0 億円をかけて生産能力を増強する工事が現在進行中で、
2 0 1 9 年半ばに稼働予定です。
- **【ドイツ】**
M Cおよび、ヒドロキシエチルセルロース（H E C）を生産しています。
約 3 0 億円をかけて生産能力を増強する工事が現在進行中で、
2 0 1 9 年半ばに稼働予定です。
- **【米国（ルイジアナ州）】**
2 0 1 6 年に稼働したH E Cの工場により、日欧米の3拠点で生産すること
で、世界の顧客への安定した供給を実現しています。

セルロース製品はパルプを主原料とする水溶性高分子で、建材用、医薬用を主要用途に、食品、自動車、トイレタリー、土木など幅広い用途分野を持っています。

半導体シリコン事業

売上高

億円

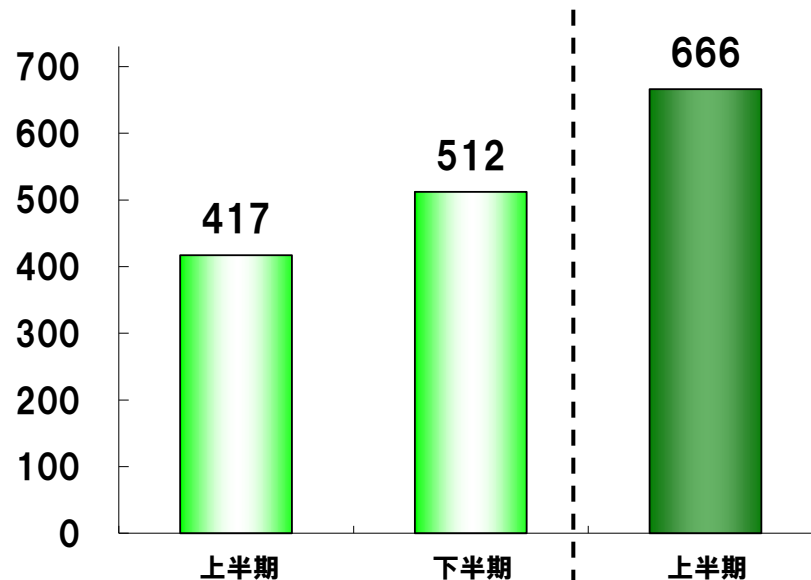


2017年度

2018年度

営業利益

億円

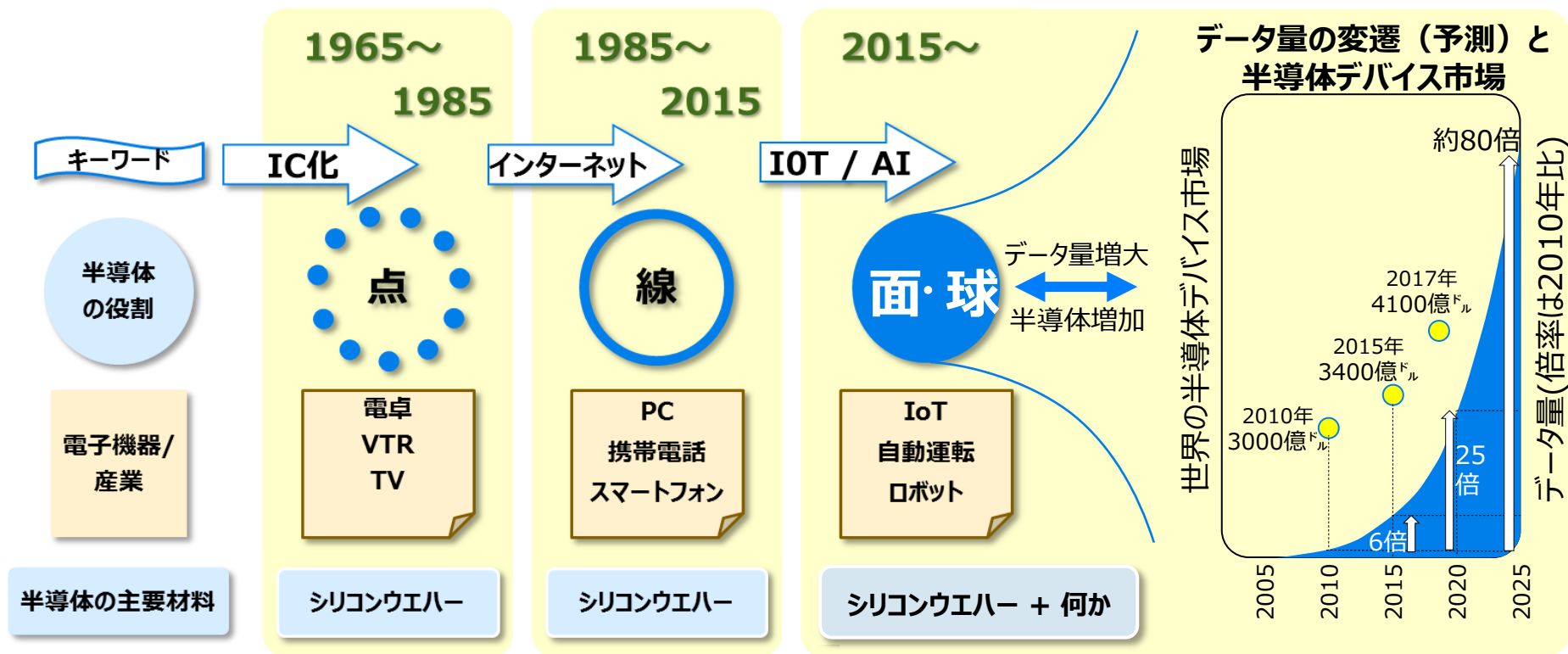


2017年度

2018年度

半導体シリコンは、堅調な半導体デバイス需要に支えられ、高水準な出荷が継続するとともに、製品価格修正も寄与し、業績を大きく伸長させました。

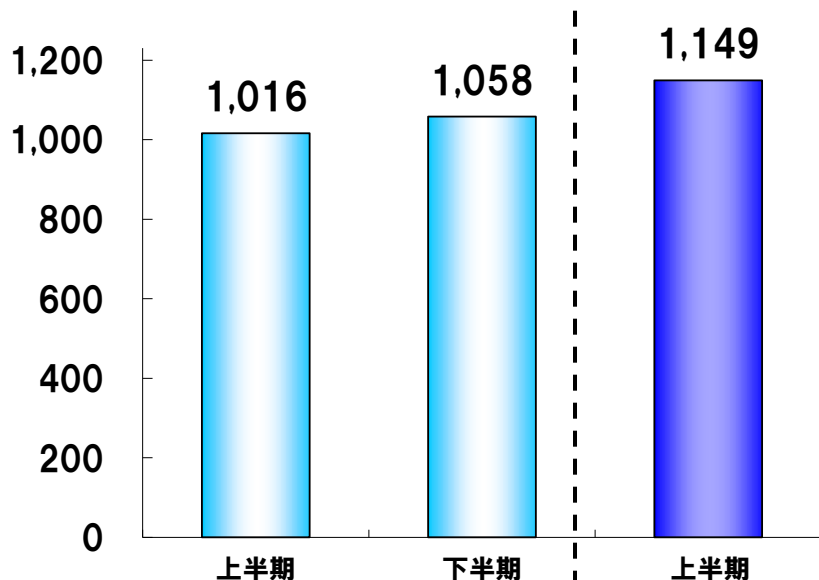
電子産業の変遷と半導体の貢献 【半導体が社会のインフラに】



- 2025年のデータ通信量は、2010年比で約80倍に伸びるという予測があります。
- その伸びに従い、半導体デバイスの面・球的な社会実装はさらに広がると考えられます。
- シリコンウエハーはその基盤材料として、今後も堅調な伸びが期待されます。

売上高

億円

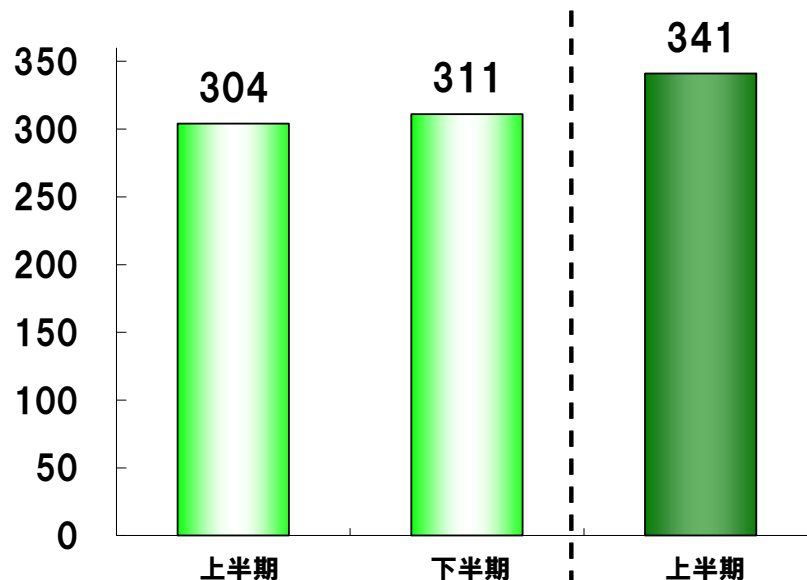


2017年度

2018年度

営業利益

億円



2017年度

2018年度

- 希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けを中心に好調な出荷となりました。
- フォトレジスト製品は、KrFレジスト、ArFレジスト及び多層レジスト材料のいずれも堅調に推移しました。
- マスクブランクスは先端品、最先端品ともに販売を伸ばしました。
- 光ファイバー用プリフォームは、世界的な需要増を取り込むとともに、中国の合併会社での生産も寄与し好調でした。

フォトマスクブランク事業に新たな投資

- フォトマスクブランク事業に約140億円の設備投資を実施します。
- 直江津工場では2019年末までの、また、武生工場では2021年4月までの工事完了を目指します。この投資により、信越化学のフォトマスクブランクの生産能力は現在の3割増となります。

フォトレジストの台湾工場がもうすぐ完工

- 当社の台湾子会社である信越電子材料股份有限公司は、台湾の雲林にフォトレジスト工場の建設を進めてきましたが、2018年末に完成見込みです。
- 投資額は約130億円。日本と台湾の2つの生産拠点を持つことでリスクの分散を実現し、事業の更なる強化を進めてまいります。

光ファイバー用プリフォームの生産能力を増強

- 総額180億円を投じ国内外の光ファイバー用インゴットの生産能力を増強しております。
- 中国の合併会社である信越（江蘇）光棒有限公司および長飛信越（湖北）光棒有限公司の2拠点の増強については、2019年内に順次完成を目指しています。
- 併せて、鹿島工場でも増設を進め、2019年初めより徐々に生産に寄与してきます。

ベトナムのレア・アースマグネットの製造能力を倍増

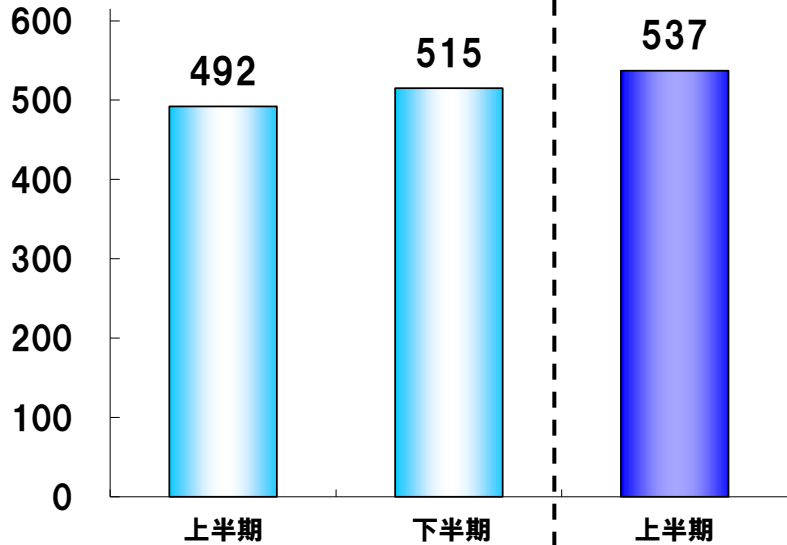
- ベトナムでレア・アースマグネットを製造するシンエツ・マグネティック・マテリアルズ・ベトナム社の生産能力を、1,100トン/年から2倍の2,200トン/年に増強し、予定通り生産を開始いたしました。
- 日本だけでなくベトナムでも、原料の精製から成型、焼結までの一貫生産を実現し、自動車向け用途など大きな伸びが見込まれる需要を積極的に取り込み、事業の拡大を図ってまいります。



加工・商事・技術サービス事業

売上高

億円

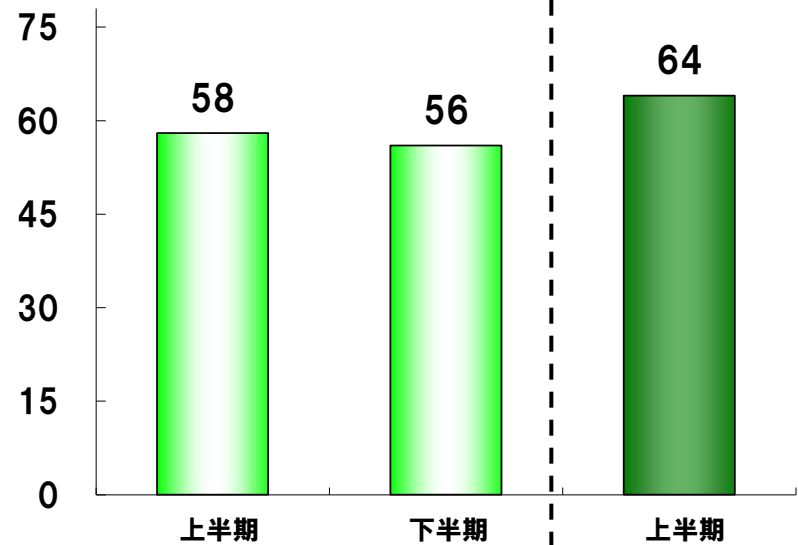


2017年度

2018年度

営業利益

億円



2017年度

2018年度

信越ポリマー社の半導体ウエハー関連容器が高水準の出荷を継続し、好調に推移しました。

一角をなす信越エンジニアリング（株）の紹介

【グループ内向け建設事業概要】

- 信越エンジニアリングは、卓越したエンジニアリング技術により信越化学グループの事業の拡大を支えています。その代表例が米国のシンテック社の建設工事への貢献です。信越化学のプロジェクトマネジャーのもと、信越エンジニアリングが設計と建設工事を担います。
- 事業の拡大のためには市況の動向を見据えた上で、適宜生産能力を増強していくことが必要です。工場建設を信越化学グループの技術者で行うことで、建設コストの面での優位性、事業体と連携した工程管理に加えて知的財産の保護が可能となります。
- この方式による建設工事は、半導体シリコン、シリコンをはじめとした信越化学グループの国内外の主要な建設工事でも実践されています。

● ● ● | セグメント別売上高の推移

[売上高]

(億円)

	2017年度				2018年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
塩ビ・化成品	1,135	1,257	1,256	1,363	1,231	1,387
シリコン	499	509	521	532	556	582
機能性化学品	283	286	312	289	305	292
半導体シリコン	714	753	786	828	909	964
電子・機能材料	491	524	525	532	560	588
加工・商事・ 技術サービス	237	255	258	256	272	265
合計	3,362	3,586	3,661	3,803	3,836	4,080

● ● ● | セグメント別営業利益の推移

[営業利益]

(億円)

	2017年度				2018年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
塩ビ・化成品	176	228	247	280	263	333
シリコン	121	127	135	135	135	155
機能性化学品	65	65	63	63	68	66
半導体シリコン	197	219	245	267	300	366
電子・機能材料	150	153	153	158	160	181
加工・商事・ 技術サービス	28	29	25	31	30	34
合 計	741	821	870	934	954	1,138

比較損益計算書（連結）

（億円）

	2017年度 上半期	2018年度 上半期	増減
売上高	6,949	7,917	(13.9%) 968
売上原価	4,682	5,087	405
販売費・一般管理費	703	737	34
営業利益	1,563	2,092	(33.9%) 529
営業外損益	38	78	40
経常利益	1,602	2,171	(35.5%) 569
税金等調整前純利益	1,602	2,171	(35.5%) 569
法人税・住民税・事業税	478	557	79
非支配株主に帰属する純利益	16	25	9
親会社株主に帰属する純利益	1,107	1,588	(43.4%) 481

比較貸借対照表（連結）

（億円）

	2017年 9月末	2018年 3月末	2018年 9月末	前年 同期末比	前期末比		2017年 9月末	2018年 3月末	2018年 9月末	前年 同期末比	前期末比
流動資産	15,768	17,029	17,793	2,025	764	流動負債	3,148	3,784	3,698	550	△86
現金・預金	7,857	8,545	9,028	1,171	483	支払手形 買掛金	1,266	1,368	1,367	101	△1
受取手形 売掛金	3,304	3,328	3,639	335	311	短期借入金	70	70	61	△9	△9
有価証券	1,869	1,973	1,974	105	1	未払法人税等	369	589	436	67	△153
たな卸資産	2,585	2,820	2,829	244	9	その他	1,443	1,755	1,832	389	77
その他	151	361	321	170	△40						
固定資産	11,513	12,002	12,180	667	178	固定負債	1,511	1,116	1,105	△406	△11
有形固定資産	8,538	8,997	9,192	654	195	長期借入金	89	84	85	△4	1
機械装置 運搬具	4,364	4,548	4,404	40	△144	その他	1,421	1,032	1,019	△402	△13
その他	4,174	4,448	4,788	614	340	負債合計	4,660	4,901	4,803	143	△98
無形固定資産	98	94	85	△13	△9	株主資本	21,612	22,899	24,184	2,572	1,285
投資その他の資産	2,876	2,910	2,901	25	△9	その他の包括 利益累計額	423	613	338	△85	△275
投資有価証券	1,445	1,454	1,491	46	37	新株予約権 非支配株主持分	586	617	647	61	30
その他	1,430	1,456	1,409	△21	△47	純資産合計	22,621	24,130	25,170	2,549	1,040
資産合計	27,281	29,031	29,973	2,692	942	負債・純資産計	27,281	29,031	29,973	2,692	942

（注） 改正税効果会計基準を遡って適用した資産及び負債合計への影響

前期開示した資産及び負債合計に対して 2017年9月末 61億円の減少 2018年3月末 51億円の減少

(ご参考) 貸借対照表 前期末比増減の内訳

(億円)

	2018年 3月末	2018年 9月末	前期末比	内訳			2018年 3月末	2018年 9月末	前期末比	内訳	
				海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減					海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減
流動資産	17,029	17,793	764	△209	973	流動負債	3,784	3,698	△86	△41	△45
現金・預金	8,545	9,028	483	△112	595	支払手形 掛金	1,368	1,367	△1	△13	12
受取手形 掛金	3,328	3,639	311	△51	362	短期借入金	70	61	△9	0	△9
有価証券	1,973	1,974	1	0	1	未払法人税等	589	436	△153	△7	△146
たな卸資産	2,820	2,829	9	△40	49	その他	1,755	1,832	77	△21	98
その他	361	321	△40	△6	△34	固定負債	1,116	1,105	△11	△23	12
						負債合計	4,901	4,803	△98	△64	△34
固定資産	12,002	12,180	178	△184	362	株主資本	22,899	24,184	1,285	0	1,285
有形固定資産	8,997	9,192	195	△170	365	その他の包括 利益累計額	613	338	△275	△319	44
無形固定資産	94	85	△9	△3	△6	新株予約権 非支配株主持分	617	647	30	△10	40
投資その他の 資産	2,910	2,901	△9	△11	2	純資産合計	24,130	25,170	1,040	△329	1,369
資産合計	29,031	29,973	942	△393	1,335	負債・純資産計 合	29,031	29,973	942	△393	1,335

比較キャッシュ・フロー計算書（連結）

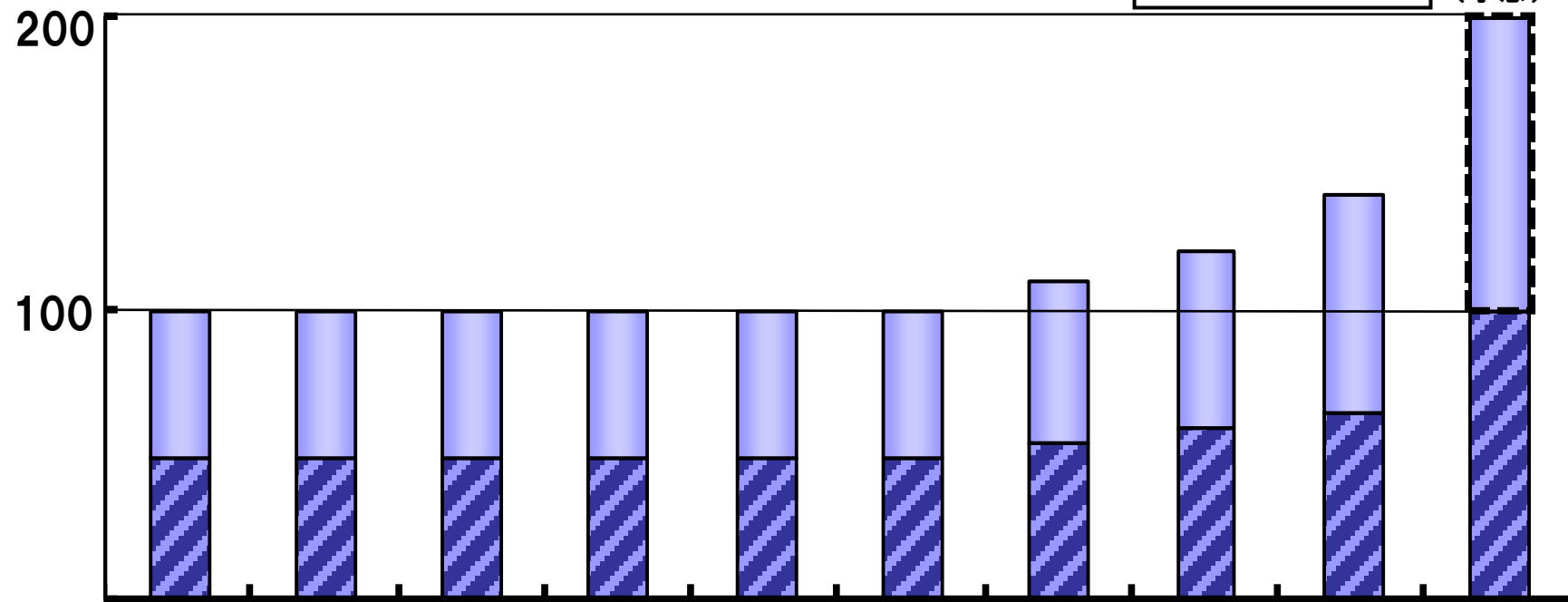
（億円）

		2017年度 上半期	2018年度 上半期	増 減
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		1,423	1,876	453
	純利益	1,107	1,588	481
	減価償却費	507	618	111
	運転資本の増減額	△ 333	△ 385	△ 52
	その他	142	55	△ 87
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 538	181	719
	定期預金の増減額	591	1,120	529
	譲渡性預金ほか有価証券増減額	△ 332	36	368
	設備投資支出	△ 786	△ 982	△ 196
	その他	△ 10	6	16
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 228	△ 331	△ 103
	借入金増減額	16	△ 4	△ 20
	配当金支払額	△ 255	△ 319	△ 64
	その他	10	△ 6	△ 16
IV 換算差額ほか		△ 27	△ 37	△ 10
現金・現金同等物増減額		628	1,689	1,061
現金・現金同等物残高		7,964	9,506	1,542
有利子負債残高		159	147	△ 12

配当金の推移

● ● ●
円/株

■ 年間配当金
■ 上半期配当金 (予想)



		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
配当金	上半期	50円	50円	50円	50円	50円	50円	55円	60円	65円	100円
	年間	100円	100円	100円	100円	100円	100円	110円	120円	140円	※ 200円
1株当たり 当期純利益	年間	197.5円	235.8円	237.0円	248.9円	267.2円	302.0円	349.5円	412.9円	624.3円	※ 679.8円
	年間	50.6%	42.4%	42.2%	40.2%	37.4%	33.1%	31.5%	29.1%	22.4%	※ 29.4%

※ 予想

2019年3月期〔年間〕連結業績予想

(2018年10月26日に上方修正)

(億円)

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (予想)	前期比
売上高	14,414	15,600	8.2%
営業利益	3,368	3,900	15.8%
経常利益	3,403	4,000	17.5%
親会社株主に帰属する純利益	2,662	2,900	8.9%
1株当たり当期純利益	624円	680円	56円
1株当たり年間配当金	140円	200円	60円
設備投資額	1,762	2,500	
減価償却額	1,120	1,350	

*業績予想については、本資料表紙の「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

参考データ

1) 平均為替レートの推移

		US\$ (円/\$)				EUR (円/€)					
		3カ月の トレンド (ご参考)	6ヵ月		12ヵ月		3カ月の トレンド (ご参考)	6ヵ月		12ヵ月	
			1~6月 7~12月	4~9月 10~3月	1~12月	4~3月		1~6月 7~12月	4~9月 10~3月	1~12月	4~3月
2017年	1~3月	113.6	112.4	112.2	110.9	121.1	121.6	126.3	126.7	129.7	
	4~6月	111.1				122.2					
	7~9月	111.0	111.1			130.4	131.7				
	10~12月	113.0	112.0			133.0	131.7				
2018年	1~3月	108.3	108.7	110.6	110.3	133.2	131.6	133.1	129.8		
	4~6月	109.1				130.1					
	7~9月	111.5	110.3			129.6					

(注) 1~6月平均為替レートは海外子会社の損益を連結する際に使用しております。

	US\$	EUR
2018年10月以降の会社想定レート	105円/\$	130円/€

2) 市場別売上高

(億円)

	日本	海外					計	連結
		米国	アジア・オセアニア		欧州	その他		
			うち、中国					
2017年度 上半期	26% 1,816	24% 1,650	32% 2,199	9% 657	11% 754	7% 528	74% 5,132	6,949
2017年度 下半期	26% 1,921	23% 1,706	32% 2,382	10% 725	11% 866	8% 587	74% 5,543	7,465
2017年度 年間	26% 3,738	23% 3,357	32% 4,581	10% 1,383	11% 1,621	8% 1,116	74% 10,676	14,414
2018年度 上半期	27% 2,107	22% 1,725	32% 2,574	10% 752	12% 926	7% 583	73% 5,809	7,917

(注) %表示は連結売上高に占める割合を示しております。



参考データ

3) トピックス (2017年10月1日 ~ 2018年10月26日)

- 2017年10月 光ファイバー用プリフォームの三拠点の生産能力増強を発表 (茨城県、中国江蘇省・湖北省)
- 2017年10月 セルロース誘導体の二拠点の製造設備の増強を発表 (新潟県、ドイツ)
- 2017年11月 シリコンの値上げを発表
- 2017年12月 か性ソーダ (国内) の値上げを発表
- 2017年12月 塩化ビニル樹脂 (国内) の値上げを発表
- 2018年 4月 自己株式の消却を発表
- 2018年 7月 シンテック社が塩化ビニル樹脂 (PVC) の一貫工場の新増設を決定 (アメリカ)
- 2018年 9月 シリコンの主要拠点 (7か国) の生産能力増強を発表 (群馬、タイなど)
- 2018年 9月 塩化ビニル樹脂 (国内) の値上げを発表
- 2018年10月 マスクブランクスの生産能力増強を発表 (福井県、新潟県)

★ 上記トピックスの詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。 <http://www.shinetsu.co.jp/jp/news/>

参考データ

4) 主な設備投資 (外部公表ベース)

★: 完成 ☆: 完成予定

会社名(場所)	内容	投資金額	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
			1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H
シンテック社(アメリカ)	エチレンの工場新設	14億ドル				☆						
シンテック社(アメリカ)	PVCの新增設 (塩からPVCの一貫工場)	14.9億ドル								☆		
信越化学(埼玉・東松山)	シリコンゴムの成形及び 加工のテクニカルセンター拡張	—	★									
信越化学(群馬、直江津)	シリコン機能製品の 生産能力増強	200億円	★	※1	→							
アジア・シリコーンズ・モノマー社(タイ) シンエツ・シリコーンズ・タイランド社(タイ)	シリコーンの生産能力増強	200億円				★						
信越化学(直江津)	機能性シランの工場建設	23億円				★						
シンエツ・シリコーンズ・オブ・アメリカ社(アメリカ)	シリコーン製品の生産能力増強	24億円						☆				
信越化学及び海外主要拠点(群馬、タイなど)	シリコンモノマー、ポリマーの 生産能力増強	1,100億円					※1	→			☆	
信越化学(直江津) SEタイロース社(ドイツ)	セルロースの製造設備増強	200億円						☆				
シンエツ マグネティック マテリアルズ ベトナム社(ベトナム)	レア・アースマグネットの 生産能力増強	50億円					★					
信越電子材料股分有限公司(台湾)	フォトレジスト関連製品の 工場新設	130億円					☆					
信越化学(武生、直江津)	マスクブランクスの生産能力増強	140億円							直江津 ☆			武生 ☆
信越化学(鹿島) 信越(江蘇)光棒有限公司(中国) 長飛信越(湖北)光棒有限公司(中国)	光ファイバー用プリフォームの 生産能力増強	180億円					鹿島 ☆	中国 ☆				